

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月04日

計画の名称	活気にあふれる産業を支える、安全性・利便性のあるみなとづくり（防災・安全）（通常）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	焼津市												
計画の目標	港湾施設の適切な改良及び維持を行い施設の延命化を図る。また、利用者の利便性及び安全性の向上を図り、より一層の利用促進を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	93	A	93	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	大井川港を利用する船舶が安全で安定的な荷役作業ができる。 係留施設の改良率 (係留施設の改良率) = (改良岸壁・物揚場延長) / (岸壁・物揚場延長)	43%	88%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------

A 基幹事業																						
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
港湾事業	A02-001	港湾	一般	焼津市	直接	焼津市	地方	改良	係留施設の改良	電気防食 217個 防舷材取替 27基 水深D=-2.0m~-7. 5m 延長L=1,607m	大井川港 飯淵 地区	■	■	■	■	■	93		策定済			
											小計						93					
											合計						93					

計画の名称	活気にあふれる産業を支える、安全性・利便性のあるみなとづくり（防災・安全）（通常）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	焼津市



事前評価チェックシート

計画の名称： 活気にあふれる産業を支える、安全性・利便性のあるみなとづくり（防災・安全）（通常）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①計画の目標が上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 ③課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業内容は計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 ①計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 ②事業実施に対し、地元要望が強い。	○

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	1				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	1				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	1				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					